

韓国語の「あがる／おりる」

申 鉉 竣

1 はじめに

日本語の「あがる／おりる」と対応する韓国語にはいくつかの語彙が見られ、その意味は使用状況や文脈によって使い分けることが考えられる。

本稿では、韓国語の「あがる／おりる」を日本語との対照を通して、具体物の空間移動と抽象移動に分け、両言語がどのように用いられているのか、その特徴と意味用法上での共通点と相違点について考察をおこなう。

2 「오르다」と「あがる」の比較

2-1 空間移動（具体物）

空間移動をあらわす韓国語の「오르다」は、日本語の「あがる」が対応し、上にある目標物への移動を表している。

오르다 : あがる

계단을 오르다	階段をあがる
사다리를 오르다	はしごをあがる
에레베이터로 5층에 올랐다	エレベータで5階にあがった

「오르다」と「あがる」の基本的意味と使い方が一致する例である。韓国語は「을／를・에」格、日本語は「を・に」格をとり、人間の移動性と上昇性をあらわしている。それぞれ、上へいくために、「階段」、「はしご」、「エレベータ」という手段を用いて上方向の移動をあらわすこととして、「오르다」と「あがる」は対応する。

오르다 : のる

지하철에 오르다	地下鉄に乗る
버스에 오르다	バスに乗る
자동차에 오르다	自動車に乗る

「오르다」と交通機関に乗る場合に「乗る」の基本的意味と使い方が一致する例である。韓国語は「에」格で「오르다」を用いて、「지하철에／을 타다」、「버

스에／를 타다]、「자동차에／를 타다」のように「타다 (乗る)」に言い換えることもできる。

一方、日本語は「乗り物に乗る (탈것에 오르다)」という意味で「あがる」のかわりに「乗る」を使い、この場合「に」格のみ許される。この場合「오르다」と「あがる」は対応しない。

올라오다 : あがる

옥상에 올라왔다	屋上にあがった
육지에 올라왔다	陸地にあがった
수면에 올라오다	水面にあがる

先行名詞として「옥상 (屋上)」、「육지 (陸地)」、「수면 (水面)」などの場所を表すものがくると「올라오다」が対応する。これらの例は、話者を基準にして、話者に近づく場合には「올라오다」が用いられる。「올라오다」と「あがる」の基本的意味と使い方が対応する。

방에 들어오게／올라오게 部屋にあがって

部屋などの出入りをあらわす場合「あがる」の例として、「들어오다」(入ってくる)が対応するが、他人の家を訪問する場合は状況に応じて「올라오다」で表現することもできる。

오르다／올라오다 : まわる／でる

술기운이 오르다	酔いがまわる
트림이 올라오다	げっぷが出る

先行名詞として「술기운 (酔い)」がくる場合は、「오르다」は「まわる」が対応する。また、「트림 (げっぷ)」の場合は「오르다」より「올라오다」がより自然な表現で、日本語は「出る」が対応する。韓国語の「오르다」、「올라오다」は、日本語では「まわる」や「出る」の別の動詞を用いて表現され、「あがる」とは対応しない。

올라오다 : のぼる

미야코에 올라오다	都にのぼる
서울에 올라왔다	ソウルへのぼる

韓国は地理的・文化的な概念を基準にしてみて、力をもつ支配側は上に、力のない支配される側は下という認識をもつ。つまり、王様がいるソウルは上で、そのほかの地域は下になる考えである。日本語では「都に行く」と表現する場合、「のぼる」を用いる。

나다 : あがる

먼지가 나다	ほこりがあがる
--------	---------

先行名詞が「먼지 (ほこり)」などの場合は韓国語では「나다」は「あがる」が対応する。

2-2 抽象移動

오르다 : あがる

물가가 올랐다	物価があがった
세금이 오르다	税金があがる
버스요금이 오르다	バスの料金があがる
성과가 오르다	成果があがる
효율이 오르다	効率があがる
능률이 오르다	能率があがる

先行名詞が抽象性の上方向への移動をあらわす「물가 (物価)」、「세금 (税金)」、「요금 (料金)」がくる場合と結果の程度を評価する「성과 (成果)」、「효율 (効率)」、「능력 (能率)」などがくる場合でも、「오르다」と「あがる」が対応する。

명단에 올랐다	名簿にあがった
리스트에 오르다	リストにあがる

先行名詞に「명단 (名簿)」、「리스트 (リスト)」がくる場合、「오르다」と「あがる」の主体はいつも人間となる。この場合は、「명단에 실리다 (名簿に載る)」、「리스트에 실리다 (リストに載る)」に言い換えることもできる。

올라가다 : あがる

스피드가 올라가다	スピードがあがる
속도가 올라가다	速度があがる

先行名詞に「스피드 (スピード)」、「속도 (速度)」がくると、「올라가다」と「あがる」は対応する。この場合、「스피드가 올라가다 (スピードがあがる)」は「스피드가 나다 (スピードがでる)」に、「속도가 올라가다 (速度があがる)」は「속도가 나다 (速度がでる)」に言い換えることもできる。韓国語の「나다 (出る)」は、内側にあったものが外側に出るという意味をあらわすことに対して「올라가다」は、速度そのものが以前に比べて段々高くなる状態をあらわす。

중학교에 올라갔다	中学校にあがった
-----------	----------

先行名詞に「학교 (学校)」がくると、「올라가다」と「あがる」が対応する。この場合、上位の学年や学校に「진학하다 (進学する)」という意味になる。

2-3 生産

있다 : あがる

이익이 있다	利益があがる
--------	--------

효과가 있다 効果があがる

先行名詞が「이익 (利益)」、「이익 (効果)」がくると、「있다」と「あがる」が対応し、「利益や効果があらわれる」という意味になる。韓国語の「이익이 있다 (利益がある)」は、他の言い方として、「이익이 나다 (効果が出る)」、「이익이 나오다 (利益を出す)」に言い換えることもできる。この場合「오르다」は用いられない。

좋아지다 / 나아지다 : あがる

손씨가 좋아지다 腕があがる

先行名詞に「손씨 (腕)」などがくると、「좋아지다」と「あがる」が対応する。「技術などのその人の能力がよくなった」という意味をあらわす。韓国語の「좋아지다 (よくなる)」は、「나아지다 (よくなる、向上する)」に言い換えることもできる。この場合、「오르다」は用いられない。

2-4 完成

완성되다 / 되다 : あがる

다 짜다 編み上がる

빵이 구워졌다 (완성되다) パンが焼きあがる

動詞の連用形に「あがる」が接続された形で、「セーターなどが完成した」、「パンが焼きあがった」という動作が完成したことをあらわす。この場合、韓国語は「~이 다 되다 (~がすべて出来上がった)」の意味で訳され、「오르다」は用いられない。

2-5 属性変化

오르다 : ?

독이 오르다 毒が移る

웁이 오르다 데키モノ (?) が移る (かぶれる)

신이 오르다 霊がつく

때가 오르다 汚れがつく

밥살이 올랐다 肉がつく

「독이 오르다 (毒が移る)」、「웁이 오르다 (데키モノ (?) が移る)」のように「오르다」を用いて「毒のようなものが体に移る」という意味の属性が変化した状態をあらわす表現が見られる。同様に、「신이 오르다 (霊がつく)」も、人間が普通以上の能力を発揮する場合に用いて、日本語では「霊がつく」といった別の表現を使うことになる。「때가 오르다」は、服などの付着している汚れをあらわし、日本語では「汚れる」、「汚染される」の意味になる。「밥살이 올랐다」も、体に肉がついた以前と変わった姿をあらわし、日本語では「肉がつく」で表

現される。

このように属性変化をする韓国語の「오르다」の場合、日本語の「あがる」は対応しないことがわかった。

2-6 終了

그치다／개다／끝나다 : あがる

비가 그치다 雨があがった

장마가 끝나다 梅雨があがる

自然現象のある状態が完了、終了した状態をあらわす場合では、「그치다」、「끝나다」と「あがる」が対応する。韓国語は「비가 그치다 (雨があがった)」の「그치다」を「개다」に言い換えることもできる。また、「장마가 끝나다 (梅雨があがる)」は、終了の意味をあらわすので、「끝나다 (終わる)」が用いられる。

해결하다／끝나다 : あがる

만엔 내에서 해결했다 (費用は) 一万円であがった

한 권 끝났다 (問題集が) 一冊あがった

「해결하다 (解決する)」と「끝나다 (終わる)」が「あがる」と対応する例である。「一万円であがった」は、「すむ」という意味で、「一冊あがった」は「終わる」の意味で用いられる。

3 「내리다」と「おりる」の比較

3-1 空間移動 (具体物)

내려오다 : おりる

연단을 내려오다 演壇をおりる

사면을 내려오다 斜面をおりる

先行名詞に「연단 (演壇)」、「사면 (斜面)」がくると、具体的な空間移動のなかで高いところから低いところへの移動を意味する。この場合、「내려오다」と「おりる」が対応する。

내려가다／내려오다 : おりる

계단을 내려갔다／내려왔다 階段をおりた

先行名詞に「계단 (階段)」がくる場合、文脈によって、選択される語彙が異なる。目標点が動作主よりしたにいれば「내려왔다」を用い、動作主よりうえにいれば「내려갔다」を用いる。この場合、「내려갔다」、「내려왔다」と「おりる」が対応する。

내리다 : おりる

지하철에서 내리다	地下鉄から降りる
버스에서 내리다	バスから降りる
자동차에서 내리다	自動車から降りる

先行名詞の「지하철 (地下鉄)」、「버스 (バス)」、「자동차 (自動車)」のように、交通機関から降りる場合は、「내리다」と「おりる」が対応する。

3-2 抽象移動

내리다／떨어지다 : おりる

명령이 내리다／떨어지다	命令がおりる
--------------	--------

先行名詞の「명령 (命令)」は、一般的には上が下に何かをさせることを指し、下方向への移動をあらわす。しかし、目に見えるものではない、抽象的な移動をあらわす。この場合は、「내리다」、「떨어지다」と「おりる」が対応する。

내려오다 : である

지시가 내려오다	指示が出る
----------	-------

先行名詞の「지시 (指示)」は、「명령 (命令)」と同様に、上が下に何かをさせることを指し、下方向への移動をあらわす。韓国語の「지시가 내려오다 (指示が出る)」は、日本語では「指示がおりる」とは言わず、「指示が出る」、「指示を与える」と表現するので、両言語は対応しない。

나오다／떨어지다 : おりる／である

비자가 나오다	ビザがおりる
허가가 나오다／떨어지다	許可がおりる

先行名詞に「비자 (ビザ)」、「허가 (許可)」がくると、上が下に何かを認めることを指し、下方向への移動をあらわす。韓国語では「나오다 (である)」または「떨어지다 (おちる)」を用い、「おりる」とは対応する。

보험금이 나오다／떨어지다	保険金がおりる
수당이 나오다／떨어지다	手当てがおりる

先行名詞の「보험금 (保険金)」、「수당 (手当て)」は、お金などの金銭的なものが配当されることをあらわす。この場合、「나오다」、「떨어지다」と「おりる」が対応する。

내려가다 : さがる

혈압이 내려가다	血圧がさがる
기온이 내려가다	気温がさがる

先行名詞の「혈압 (血圧)」、「기온 (気温)」も、うえから下方向への移動をあらわし、この場合「내려가다」と「さがる」が対応する。

3-3 自然現象

내리다 : おりる

서리가 내렸다 霜がおりた

先行名詞の「서리 (霜)」は、自然現象の一つで、上から下方向への移動をあらわし、この場合は「내리다」と「おりる」が対応する。

내리다 : ふる

눈이 내리다 雪がふる

비가 내리다 雨がふる

先行名詞の「눈 (雪)」、「비 (雨)」も、自然現象の一つで、上から下方向への移動をあらわす。この場合「내리다」と「ふる」が対応する。日本語では同じ自然現象であっても、視覚的なイメージとして「降る」が使われ、韓国語とは異なる一面をみせる。

3-4 属性変化

내리다/빠지다 : おちる

체중이 내리다 体重がおちた

살이 빠지다 肉がおちる

先行名詞の「체중 (体重)」、「살 (肉)」は、元々あったものがなくなるか、減るということを意味する。この場合、「내리다」、「빠지다」と「おちる」が対応する。このほかにも、両言語ともに「体重」の場合、「줄다」と「へる」を用いることができる。

내리다 : おろす

뿌리가 내리다 根をおろす

先行名詞の「뿌리 (根)」も、上から下への方向性がある。この場合、「내리다」と「おろす」が対応する。日本語は別の表現で「つく」も用いて、「根づく」とも言える。

내리다/소화되다 : 消化する

먹은 것이 내리다 / 소화되다 消化する

食べたものが時間とともに消化するという意味で「내리다」を用いる。一方、日本語では「消化する」、「さがる」とは言っても、「おりる」とは言わない。

내리다 : つく

신이 내리다 霊がつく

韓国では、神は天にいとみなすため、神が天から降りてくるという慣習とこの表現は密接に関係していると考えられる。日本語では「霊がつく」あるいは「神憑りになった」で表現され、「おりる」とは言わない。

3-5 終了

내리다 : おりる

막이 내리다 幕がおりる

先行名詞の「막 (幕)」は、ある状況の終了をあらわし、この場合は、「내리다」と「おりる」が対応する。

그만두다/에서 물러나다 : おりる/おりる

임원을 그만두다 役人をおりる

일에서 물러나다 仕事から下りる

先行名詞の「임원 (役人)」、「일 (仕事)」がくると、やっていた仕事を途中でやめたという終了の意味をあらわす。この場合、「그만두다」、「물러나다」と「おりる」が対応する。

4 おわりに

以上、「あがる」と「おりる」に対応する韓国語の「오르다」と「내리다」について考察をおこなった。その結果、「오르다」は具体物の空間移動と抽象移動のほかにも、生産、完成、属性変化、終了の意味をあらわしていることがわかった。また「내리다」の場合も、具体物の空間移動と抽象移動のほかにも、自然現象、属性変化、終了の意味をあらわしていた。